

# 薬剤師生涯学習講座

今すぐ実践!

## 薬歴の書き方のポイント

～薬歴から患者さんがみえますか?～



早川 達 先生  
北海道薬科大学  
薬物治療学分野 教授  
生涯学習センター長

日経DI「薬歴スキルアップ」虎の巻シリーズ全3巻など多数執筆

### 保険薬局薬剤師の疑問・悩み どうしたら良いのだろうか?

- ・記録に時間がかかる
- ・どの患者さんにもワンパターンの指導、薬歴になってしまう
- ・処方に変化が無い患者さんにどのような指導を行う?
- ・アセスメントが書けない
- ・十分な患者情報が得られない
- ・薬歴が見つらい
- ・医師への疑義照会・処方提案が十分にできない

日時

12月18日(日) (受付 13:30～)  
(事務連絡 13:50～)

第1部

14:00～15:30

講師 早川 達

☆グループワーク

総論『薬歴管理の基本と薬歴の活用』

第2部

15:50～17:30(Q&A含む)

講師 早川 達

☆グループワーク

『薬歴の書き方テクニック』  
～生活習慣病・在宅医療～

### 【今回の目標】

- ・汎用性が高く、実践的な薬歴(SOAP)を書くことができる
- ・患者さんに直接貢献できる薬歴管理の概念を理解できる
- ・患者さんを多面的にアセスメントする視点を持つことができる
- ・このアセスメントの視点をもって、できることから薬歴を書く気持ちになる
- ・このアセスメントを患者へのアドバイス、医師への疑義・提案に役立てることができる

\*講演内容は場合によって変更になる可能性があります。

### アドバンス コース 講座内容

患者さんのニーズをしっかりと受け止めていますか? ニーズを把握したら適切に対応していますか? 保険薬局の現場で日常的に経験する事例をもとに、患者さんを多面的にアセスメントする視点を持ってどのように指導を行い、薬歴に記載するかについて、実践的に学習します。

【第1部では】…保険薬局においてよくある薬歴例について、ワークも交えながら薬歴記載のポイントを解説します。その過程で、患者さんの問題点を解決していく姿勢を養い、記録として汎用性のある情報を記載できる事を目指します。

【第2部では】…事例をもとに薬歴を書いてみましょう。今回は生活習慣病と在宅医療の例を取りあげます。最後に、効果的に薬歴管理を実施するための行動指針と業務方法についてまとめます。

### ※会場・受講料等※

- 会場:薬学ゼミナール 名古屋教室
  - 対象:薬剤師(定員 80名)
  - 受講料:3,000円(お申込みが必要です)
  - 認定単位:2単位(90分×2コマ)
- ※薬学ゼミナール生涯学習センターの認定には日本薬剤師研修センターなど他プロバイダーシールでも有効です
- 主催:学校法人医学アカデミー  
薬学ゼミナール生涯学習センター
  - 後援:社団法人 埼玉県病院薬剤師会



〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄3-18-1 ナディアパークビジネスセンタービル21F

TEL 052-262-7589

地下鉄東山線・名城線「栄駅」下車、7・8 番出口より徒歩7分 地下鉄名城線「矢場町駅」下車、5・6 番出口徒歩5分

### 申込方法

※参加人数に制限がございますので、お早めにお申込み下さい。

★メール、電話、FAX(裏面申し込み用紙)にて必要事項をご記入の上、お申込みください。

【必要事項】①申込み講座名 ②お名前(ふりがな) ③電話番号 ④メールアドレス

⑤薬剤師歴(1年未満/1年以上-3年未満/3年以上-6年未満/6年以上-15年未満/15年以上)

⑥業種(病院/保険調剤薬局/ドラッグストア/その他)

【申込先】学校法人医学アカデミー 薬学ゼミナール 生涯学習センター 受付係

<e-mail>info@yakuzemi-shougai.jp <Tel>03-5298-8264 <Fax>03-5298-8269

※土曜日、日曜日、祝日は確認のご連絡ができない場合がございますので、あらかじめご了承ください

携帯はこちらから

